

関係者各位

公益社団法人青森県介護支援専門員協会
会長 木村隆次
(公印省略)

令和6年度青森県介護支援専門員及び介護サービス提供者合同研修
アセスメントとモニタリングは多職種協働で！
～適切なケアマネジメント手法を用いた具体的な情報共有の方法について～

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より当会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さてこの度、主任介護支援専門員、介護支援専門員、介護サービス提供事業所（訪問介護員、通所介護事業所職員等）、医療・介護・福祉専門職、地域包括支援センター職員、市町村介護保険担当者等を対象とした、多職種合同研修「アセスメントとモニタリングは多職種協働で！～適切なケアマネジメント手法を用いた具体的な情報共有の方法について～」を開催することとなりました。

つきましては、会場参加または動画視聴(YouTube)で受講をご希望される方は別紙実施要項をご確認の上、下記 URL または当会ホームページ「研修のお知らせ」から申込フォームにアクセスし、お申し込みください。

記

1. 研修日時 令和6年10月8日(火) 13:30～16:30
2. 研修方法 会場参加または動画視聴
3. 場所 県民福祉プラザ 4F 県民ホール(青森県青森市中央3丁目20-30)
4. 申込期限 令和6年9月29日(日)必着
5. 申込先 <https://agcrm-vm-0005.agcrm.com/wfa/acma/New/Index?formId=41b22843-b37c-492e-ac77-6fa5665600c8>
(介護支援専門員以外の方は、介護支援専門員登録番号は「00000000」、
介護支援専門員証の有効期限満了日は「入力した日」をご記載ください。)
6. 問い合わせ先 公益社団法人青森県介護支援専門員協会事務局
Mail info@acma2015.or.jp

以上

適切なケアマネジメント手法は、2016年6月の「ニッポン一億総活躍プラン(閣議決定)」に位置付けられ、2026年までの10年計画で策定されるものです。2024年度には介護支援専門員が受講する法定研修カリキュラムすべてに反映されました。

この手法は、要介護高齢者本人と家族等の生活の継続を支えるために、各職域で培われた知見に基づいて「想定される支援内容」を体系化し、その必要性や具体化を検討するためのアセスメント/モニタリングの項目を整理したもので、この手法のねらいや概要を知り、アセスメント/モニタリングを多職種協働で効果的にできることを目的としています。

令和6年度青森県介護支援専門員及び介護サービス提供者合同研修

アセスメントとモニタリングは多職種協働で！

～適切なケアマネジメント手法を用いた具体的な情報共有の方法について～ 実施要項

1. 目的

本来は介護支援専門員のアセスメント結果及びケアプランに基づいてサービス提供事業所との情報共有が図られ、利用者一人一人に対して個別の援助が図られていくものであるが課題の共有化や支援内容など、介護支援専門員とサービス提供事業所間でケア内容や支援の方向性が連動していない現状があります。

介護支援専門員とサービス提供事業所の中での連携を深め、連動する形で利用者への質の高いケアを提供できるように、介護支援専門員とサービス提供事業所における自立支援のための支援内容の共通認識や、双方の立場からの現状、ケアプラン及び個別サービス計画書の連動などについて学習することを本研修会では目的としています。

2. 実施機関

公益社団法人 青森県介護支援専門員協会

3. 受講対象者

青森県内の主任介護支援専門員、介護支援専門員、
介護サービス提供事業所（訪問介護員、通所介護事業所職員、福祉用具専門相談員等）、
医療・介護・福祉専門職、地域包括支援センター職員、市町村介護保険担当者等

4. 募集人員

先着300名

5. 研修内容

①「講義」50分程度

適切なケアマネジメント手法について具体的に実践するための内容。

②「演習」120分

- ・モデル事例を使用し、壇上で多職種が協働でアセスメントとモニタリングを展開します。
- ・専門職が適切なケアマネジメント手法の内容（基本ケア項目）に触れながらアドバイスをすることで理解を深め、認識のズレなどを整理することができます。

6. 研修方法

会場参加または動画視聴

（申込みされた動画視聴希望の受講者へは、後日講演を録画したものを YouTube にアップロードし視聴できるようにします）

7. 会場

〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30
県民福祉プラザ 4F 県民ホール

8. 修了証(対象:介護支援専門員)

- ・会場参加の方は当日お渡しします。
- ・会場参加できない方(申込みされた方に限り)は後日 YouTube 動画を視聴し、動画概要欄のアンケートにお答えいただくことで発行します。

9. 申し込み方法

本研修申込をされる方は、案内文記載の URL または当協会ホームページ「研修のお知らせ」から申込みフォームへアクセスし、必要事項を入力しお申し込みください。

※申込みフォームからの申込みが確認できない場合は研修受講を受け付けることは出来ません。

※研修申込フォームに入力された電話番号やメールアドレスに協会から連絡をする場合がありますので、入力内容はお間違えのないようお願いいたします。

10. 申込期限

令和6年9月29日(日)必着

11. 受講決定

先着順としますが、定員を超過した場合は調整の上で受講生を決定します。受講の可否については、令和6年10月3日(木)までにメールにて通知いたします。

12. 受講料

研修受講料は無料です。

ただし使用する教材の印刷費及び通信費等については受講者の負担となります。

13. 個人情報の取り扱い

受講申込書に記載された個人情報については適切に管理し、本研修や、希望者への研修案内通知以外の目的には使用しません。

◆ 当日、YouTube へアップロードする動画撮影をします。

映像は壇上のみ音声は会場全体を収録しますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

14. プログラム

日時		内容
10月8日 (火)	12:30~	入場開始 (開始10分前までにはご入室ください)
	13:30 ~ 16:30	開講挨拶 木村 隆次 氏 ((公社) 青森県介護支援専門員協会 会長)
		講義 50分 「適切なケアマネジメント手法を実践する。 多職種協働で行う基本情報・モニタリング項目の情報収集について」 講師: 木村 隆次 氏 ((公社) 青森県介護支援専門員協会 会長)
		休憩 10分
		演習 120分 ・モデル事例を使用した公開実践演習(受講者との質疑も含む) ・振り返り、講師及び専門職からコメント